

第124回さんびるシアター エフエム山陰スペシャル

ドキュメンタリー映画 **Dr. Bala** (ドクター・バラ) (82分)

コービー島田監督 **トークショー・同時開催 (14時の回のみ)**

Dr. Bala

Documentary Film

東南アジアの多様で複雑な歴史と文化の坩堝に飛び込み
もがき苦しみながらも愚直に自分の夢を諦めなかった
1人の医師を追い続けたドキュメンタリー

世界中の映画祭で大絶賛の医療ドキュメンタリー



©KOBYPICURES

プロデューサー: 馬詰正 斎藤信子クリアー 作曲: Chad Cannon 田中カレン 監督: コービー島田
2022年 | 82分 | 16:9 | カラー | DCP | アメリカ/日本 | ドキュメンタリー

映画情報

www.kobypics.com/drbala/jp



上映
日時

R5.7.23 (日)

料金

一般当日 1,200円 前売 1,000円
小中高生 500円

①10:00 ~ ②14:00 ~

(自由席 / 30分前より開場)

会場

松江テルサ 7F ドームシアター

アジアの医療を変えた「Dr.Bala」 12年の活動に密着



日本人医師・大村和弘氏(東京慈恵会医科大・講師)が東南アジアで続けてきた医療ボランティアを通じて、国を越えた人と人とのつながりやそこで繰り広げられる約12年間のドラマを追ったドキュメンタリー。

「バラー」とは、ビルマ語で「力持ち」を意味する。そのあだ名は彼の見た目からついたものだが、彼が力を発揮するのは現地へ行き治療をすることだけではなく、現地の医師に力を与えること。

単に医療の知識や経験が足りないだけではなく、自然災害、大量虐殺などにより医療が未成熟な東南アジアで必要なことは教育だと感じる。そして、彼は日本に戻り自分の鼻の手術技術を世界レベルまで磨き上げ、その技術を惜しむことなく、東南アジアへ共有し、現地の医師に誇りと自信を与え続けてきた。12年に及ぶその活動は東南アジアのみならず、日本でも大きな影響を持ち始めている。

「多くの人にぜひ観てもらいたい作品」と観た人の多くが語り始める。そこには、あなたの将来を変えるヒントが隠されているかもしれない。



©KOBY PICTURES

■ 第124回さんびるシアター エフエム山陰スペシャル 『Dr.Bala(ドクター・バラー)』

■ 日時：R5年7月23日(日) ①10:00～ ②14:00～(82分) 各回30分前より開場。

■ 会場：松江テルサ7階ドームシアター(自由席・入替制)

■ 料金：前売券 / 1,000円 (松江テルサ2階事務局、及びインターネットにて上映日前日まで販売)
当日券 / 1,200円 (当日7F会場前にて30分前から販売)
小中高生 / 500円 (当日・前売共通)

※チケットの返金はいたしかねます。

※駐車場の割引はございません。テルサ地下駐車場あるいは、近隣駐車場をご利用ください。

前売券
QRコード
→→→

